

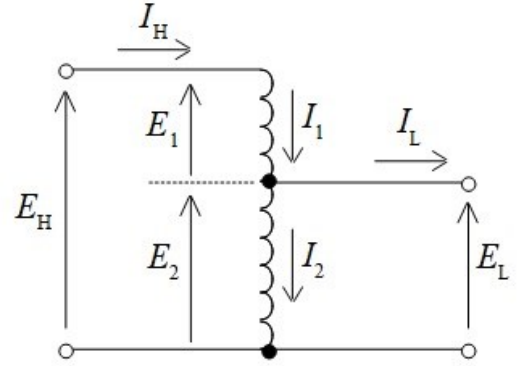
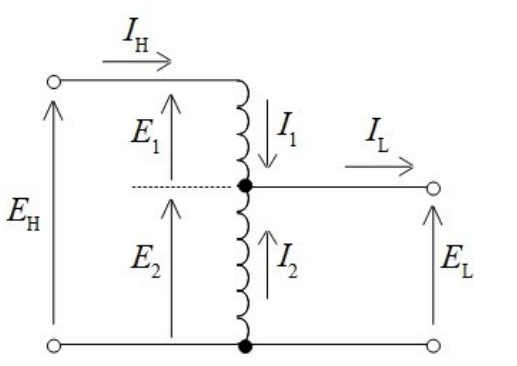
■電験1種一次試験 過去問徹底解説 令和3年度版
 における正誤表

○2021年8月1日分

科目	問題	誤植箇所	誤	正
理論	平成30年 問3	解説(4)	$L^2 - 4R^2LC < 0$	$L^2 - 4R^2LC < 0$ $L - 4R^2C < 0$
	平成30年 問7	問題文	Z_1 の入力電圧 v_2 の角周波数 ω を用いて	Z_1 は入力電圧 v_2 の角周波数 ω を用いて
機械	令和2年 問5	解説(4)	その実効値 E_2 は,	その実効値 E_1 は,
	令和元年 問3	解説(5)	$\frac{I_5}{I} V = \frac{j0.17333}{j1.0}$ $= 0.17333 \rightarrow 17.3 [\%]$	$\frac{I_5}{I} = \frac{j0.17333}{j1.0}$ $= 0.17333 \rightarrow 17.3 [\%]$

○2021年9月5日分

科目	問題	誤植箇所	誤	正
理論	平成26年 問6	問題文	しきい値は、表面電位の厚さ l_{Dm} の空乏層の電荷が絶縁層に作る電位差を足したものとなり、 (5) となる。	しきい値は、表面電位に厚さ l_{Dm} の空乏層の電荷が絶縁層に作る電位差を足したものとなり、 (5) となる。
電力	令和元年 問3	ワンポイント解説 3⑤	電圧が高くなることで、電流を抑えることができ、安定度も工場しますが、コストが非常にかかります。	電圧が高くなることで、電流を抑えることができ、安定度も向上しますが、コストが非常にかかります。

科目	問題	誤植箇所	誤	正
理論	平成25年 問3	解説(3)	<p>図2-1において、回路方程式は</p> $RI + \frac{1}{C} \int i_C dt = E$ $R \frac{dq_C}{dt} + \frac{q_C}{C} = E$ <p>であり、</p>	<p>図2-1において、回路方程式は</p> $Ri_R + \frac{1}{C} \int i_C dt = E$ $Ri_C + \frac{1}{C} \int i_C dt = E$ $R \frac{dq_C}{dt} + \frac{q_C}{C} = E$ <p>であり、</p>
機械	平成29年 問1	問題文	<p>フェーザ図から $-\dot{E} = Ee^{-j\pi} = -E$, $i = i_q + i_d =$ (1) , $= Ve^{-j(\delta+\pi)}$ となる</p>	<p>フェーザ図から $-\dot{E} = Ee^{-j\pi} = -E$, $i = i_q + i_d =$ (1) , $\dot{V} = Ve^{j(\delta+\pi)}$ となる。</p>
	平成25年 問5	ワンポイント解説1	 <p style="text-align: center;">図4</p>	 <p style="text-align: center;">図4</p>